

コースロープ取扱説明書

コースロープ TF-60G25

この度はツカサ電工のコースロープをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になられる前に本書をよくお読みいただき、また必ず保管し正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

《 部品構成 》

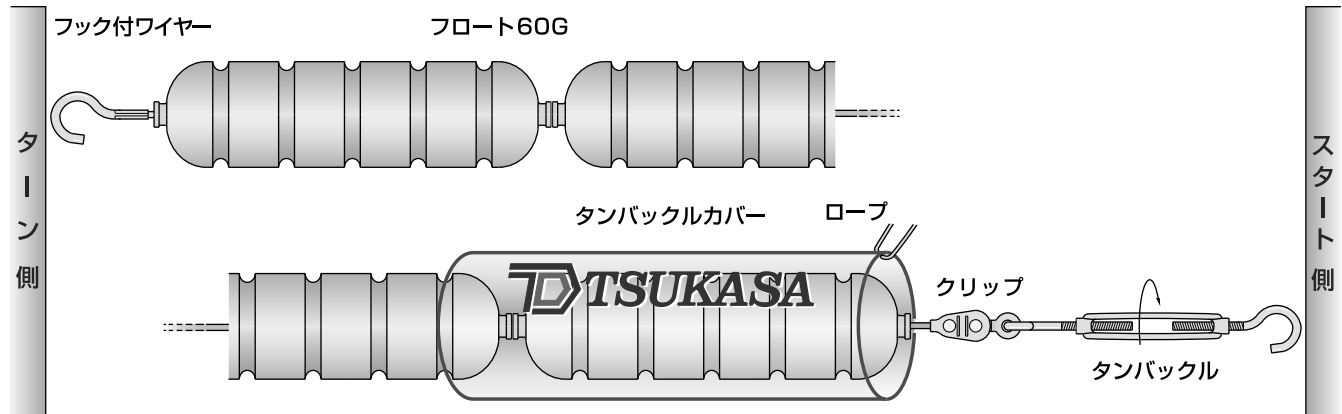
まずはじめに、部品点数および数量をご確認ください。

品名	数量	材質
フロートセット	1	ポリエチレン製
フック付ワイヤー (25m)	1	直径5m/mステンレス製 ビニール被覆付
クリップ	1	ステンレス製
タンバックル	1	ステンレス製
タンバックルカバー	1	ビニール製

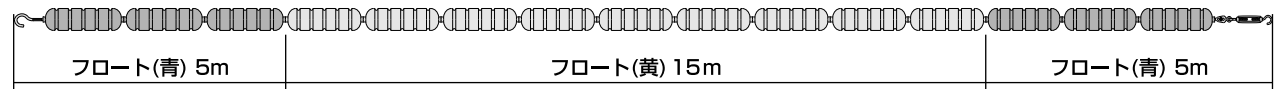
万一部品不足の場合はメーカーにご請求ください。



組立の際は説明書に従い、軍手および靴等をしっかり着用して複数名で作業を行ってください。またプールの水が満水時に作業を行ない、部材や工具等でケガをしないように安全には充分にご注意ください。



配列図



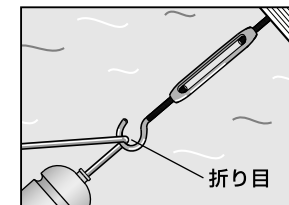
⚠ 使用上のご注意

- 当製品は競泳を目的としたプール用として設計されていますので、それ以外の目的では使用しないでください。
- コースロープにつかまったり、乗ったりしないでください。
- フロートが割れた場合や、ワイヤーのビニール被覆が破れてきたらすみやかにお取り替えください。
- 作業中プールへ落ちないようにご注意ください。
- 使用しない場合は、別売りの巻取器に巻取り、カバーを掛けて直射日光をさけ、風通しのよい湿気のない所に保管してください。
- コースロープの取扱説明書は、いつでも読める所に必ず保管してください。
- 組立ての時には、部品を踏んだりつまずいたりしないようまたプールサイドは滑り易いので十分ご注意ください。
- コースロープを張ったままの状態では排水しないでください。
- コースロープをはずす場合は、プールサイドにたたきつけないように持ち上げてください。
- フロートのひび割れ破損・ワイヤーのささくれ・ビニール被覆の破損・ワイヤークリップのボルトの緩みがないか日常点検を行い、異常が確認されたら修理・交換等の適切な処置をしてください。

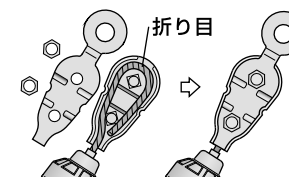
《 組立方法 》

1. コースロープフック付ワイヤーのフックをプールターン側本体のフックに引っ掛け、プールサイドに添ってスタート側へ伸ばします。
2. タンバックルカバーをコースロープに通してください。
3. タンバックルにワイヤーの長さをあわせ、ワイヤーカッターでワイヤーを切りクリップを取り付けます。その際ワイヤー先端のビニール被覆をカッター等で15cm程度取り除き、クリップのケーシングからワイヤー端部がはみ出さないようセットしてください。(右図参照)
4. クリップとタンバックルを連結し、タンバックル中央部を廻してコースロープを強く張ってください。
5. 最後にタンバックルカバーをタンバックルにかぶるようにして付属ロープでプール本体フックに固定し完成です。

※タンバックルカバーは安全のため必ずご使用ください。



1 タンバックルが伸びきった状態でプール本体のフックに掛けます。次にフロートが隙間無く並んでいるのを確認してタンバックルにワイヤーを掛け、しっかり張った状態でワイヤーに折り目(印)をつけてください。



2 ワイヤーのビニール被覆を剥がし、折り目がクリップの先端になる位置に取り付け、ワイヤーの端部がクリップよりはみ出ないように切断し、スパナを使ってナットをしっかりと締め付けてください。

お気づきの点やお問い合わせは、販売店または弊社へお尋ねください。